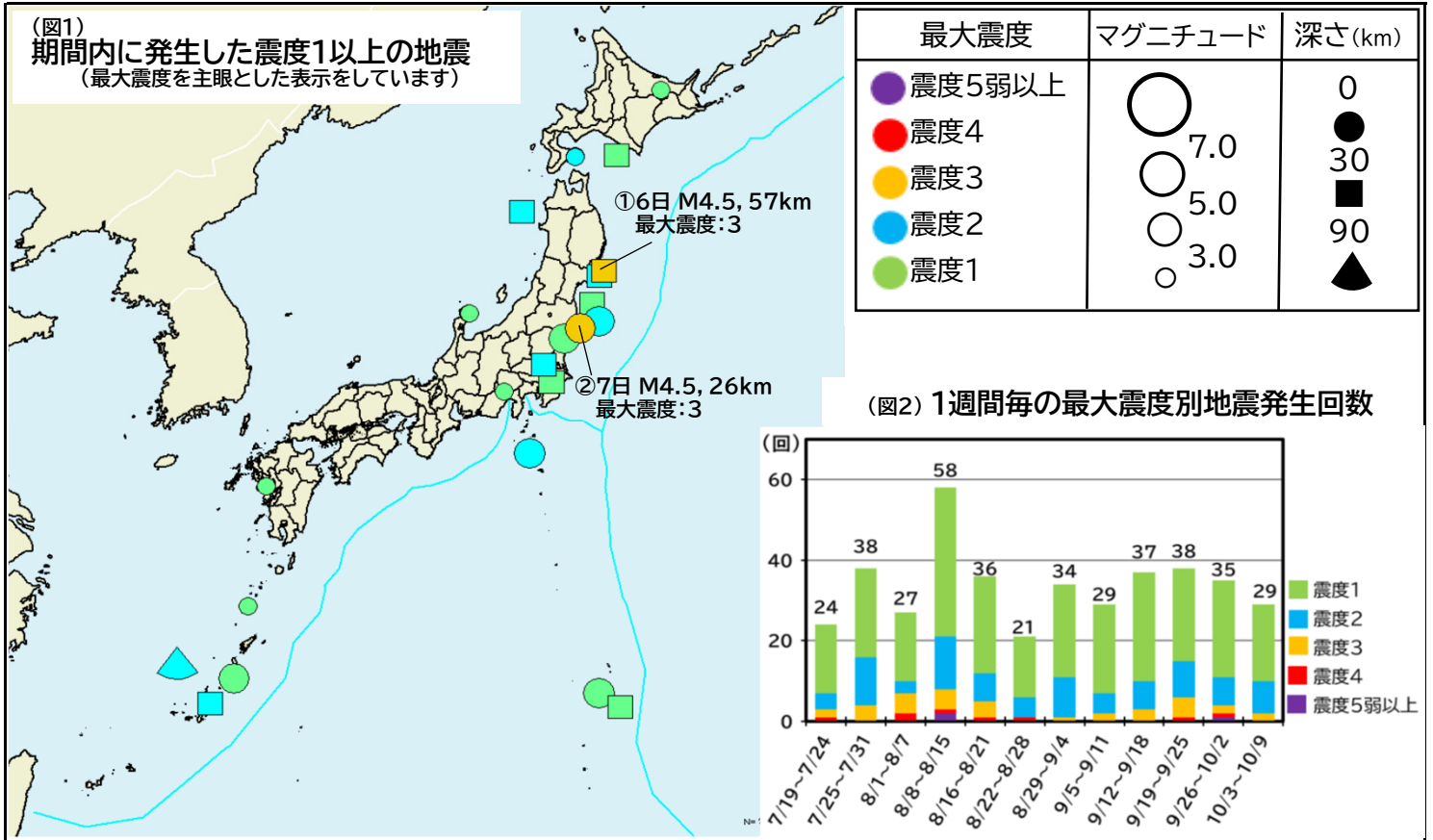


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

■ この期間、震度1以上の地震が29回発生。最大震度は3。■

①6日04時04分に宮城県沖で発生した地震(M4.5、深さ57km)により、岩手県及び宮城県で震度3を観測したほか、東北地方で震度2~1を観測。この地震は太平洋プレート内部で発生した逆断層型。

②7日03時14分に福島県沖で発生した地震(M4.5、深さ26km)により、福島県いわき市・田村市などで震度3を観測したほか、岩手県から栃木県にかけて震度2~1を観測。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した正断層型。

トピックス

■ 1月~9月までの地震活動 ■

・本年1月~9月までに震度1以上を観測した地震は1,537回でした(図3)。

・このうち、震度5弱以上を観測した地震は12回で、北海道上川地方北部、岩手県沖、福島県沖、茨城県北部、茨城県沖、石川県能登地方、日向灘、熊本県熊本地方、父島近海で発生した地震で観測された。

・最大震度は6強で、3月16日に福島県沖で発生した地震により福島県相馬市や宮城県登米市等で観測。この地震により3人が死亡(うち災害関連死が1人)247人が負傷し、5万棟近くの住家が被害を受けた[総務省消防庁]。東北新幹線では営業中の車両が脱線事故を起こすなどの被害が発生した。

・この地震では宮城県の石巻港で31cm、福島県の相馬で0.2mなどの津波が観測された。

・1月15日13時頃(日本時間)に発生したトンガ諸島付近の火山での大規模噴火により津波が発生し、鹿児島県の奄美市小湊で134cm、岩手県の久慈港で107cmの津波を観測したほか、太平洋側を中心に日本国内の多数の地点、及び世界各地で津波が観測される特異な現象が発生した。

